

校長室だより
NO. 24
令和元年9月9日

すべては光る

梅園小学校長
たか すりょうへい
高 須 亮 平

6年の全国学力・学習状況調査、結果は今年度も良好

6年生が4月18日（木）に行いました全国学力・学習状況調査の結果が7月末に公表され、新聞にも大きく取り上げられました。これまで全国の都道府県の状況等が問題になっていましたが、平均正答率は上位と下位の差が縮まり、もう順位を付ける意味がなくなってきたようです。これは、全国的にはよい状況と思われます。



2学期の抱負を話す山本君

さて、この調査項目と目的から説明します。教科は例年の国語・算数の2教科が実施されました。調査項目は、今年度から昨年度の国語A（国語の基礎的な知識・技能の力）と国語B（国語で学習したことを活用する力）が1つになり、算数A（算数の基礎的な知識・技能の力）と算数B（算数で学習したことを活用する力）が1つになりました。そのため、

これまでと直接的な比較ができなくなりました。また、学習等にかかわる意識や実態を把握する調査も行いました。そして、その両面から授業改善に生かすことを目的としています。この結果は、あくまで授業改善がねらいですので、岡崎市をはじめ多くの都道府県や市町村は過度の競争や序列を避けることから、学校名を明らかにした数値の公表はしないことにしています。

そのことを踏まえて、本校の6年生の学力・学習状況の概要についてお知らせします。まず、全般的な状況については、全国的に見てたいへんよくできていました。それは、国語科・算数科の調査項目において、全国平均をかなり超えていたからです。しかし、中には問題によっては全国平均を下回っているものもありました。その結果について、授業や学習に向けた改善のため、簡単に分析してみます。

まず国語です。全国平均より低かった問題は14問中3問ありました。これはすべて漢字の問題で、次の2文の下線を漢字で書く問題でした。

そこで、地いきの人三十人を調査の たいしょう として、公衆電話は必要かどうかを聞いたところ、ほとんどの人が必要だと回答しました。

今回の調査を通して知ったことを、学級の友達に かぎらず 多くの友達に伝え、公衆電話について かんしん をもってもらいたいと思います。 (※実際は縦書き)

ア「たいしょう」の正答は「対象」です。この正答率が全国平均と比べ19ポイントも低かったのは問題です。「しょう」を「象」「照」以外を書いた子が全国より14ポイントも多くなりました。「称」を書いてしまったのでしょうか。ちょうど4月の算数では「対称な図形」を学習しますので、それに影響されてしまったのでしょうか。もしそうだとしたら、漢字の意味を考えていないことが明らかになります。イ「かぎらず」は7.3ポイント、ウ「かんしん」は9.2ポイント低い結果でした。ウの正答は「関心」ですが、「感心」と書いた子が全国より12ポイントも多くなりました。

このことから、文脈の意味を考えることも漢字の学習には必要ということが分かります。

しかし、よくできていた問題も多くあります。特にすばらしいと思うのは2つあり、どちらも問題文を読み40～70字でまとめる問題です。目的や意図に応じて自分の考えの理由を明確にして書くものが全国よりも11.2ポイントも高く、話し手の意図を捉えながら聞き自分の考えを書くものが13.8ポイントも高い結果でした。両方ともに、きちんとした学習をしていなければできないもので、普通の授業での学習成果が発揮されたと考えられます。

次に算数です。全国平均より低かった問題は14問中1問でした。この問題は示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述するもので、全国より1.8ポイント低い結果でした。この問題の趣旨が式を読むもので、算数の大切な要素です。問題は、裏面[A]として示しましたので挑戦してみてください。

よくできていた問題は、「 $6 + 0.5 \times 2 = \text{㊦}$ 」の㊦に入る数を求めるものです。これが全国より20ポイントも高かったのです。正解は「7」ですが、全国的には「13」とする子どもがとても多くいるという結果が出ました。これは、かけ算・わり算がたし算・ひき算より先に計算するきまりを知っていれば容易にできます。

また、裏面[B]として示しました、ある文脈で「 $180 \div 0.6$ 」を「 $1800 \div 6$ 」として求めたときの文脈の中での意味を聞く問題です。これは、全国より9.4ポイントも高い結果でした。

一般的に、6年生の子どもたちはよくがんばりました。この結果は、6年4月の段階の学力ですので、課題については今後の授業で改善を図り、卒業までの半年できちんとした学力を付けて中学校に送り出したいものです。

最後に、この調査は生活意識を調べる質問紙調査も行っています。全国平均との差で顕著なものを紹介します。ほとんどがよい傾向にはなっています。日頃から、子どもの意識を大切に、今後のさらなる学力のレベルアップにつなげたいものです。

<input type="radio"/> 家の人と学校での出来事について話をする。	+14.2 p
<input type="radio"/> 自分にはよいところがある。	+16.2 p
<input type="radio"/> 先生は、あなたのよいところを認めてくれる。	+16.2 p
<input type="radio"/> 話し合って決めたことに協力して取り組み、うれしかったことがある。	+10.6 p
<input type="radio"/> 学校へ行くのは楽しいと思う。	+19.0 p
<input type="radio"/> 学校のきまりを守っている	+9.0 p
<input type="radio"/> 人の役に立つ人間になりたい。	+7.4 p
<input type="radio"/> 読書は好き。	+10.0 p
<input type="radio"/> 今住んでいる地域の行事に参加している。	+9.2 p
<input type="radio"/> 外国の人と友達になり、外国のことをもっと知りたい。	+11.5 p
<input type="radio"/> 授業でもっとコンピュータなどのICTを活用したい。	+12.1 p
<input type="radio"/> 話し合い活動で、自分の考えを深めたり広げたりしている。	+9.7 p
<input type="radio"/> 学級会では互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。	+9.2 p

A 算数科の問題で、全国平均を少し下回った問題

図1の形の面積は、 16 cm^2 であることがわかりました。



ちひろ

わたし
私は、ほかの求め方を考えました。

【ちひろさんの求め方】

$$5 \times 4 = 20$$

$$4 \times 2 \div 2 = 4$$

$$\underline{20 - 4} = 16$$

答え 16 cm^2

【ちひろさんの求め方】の中の「 $20 - 4$ 」は、どのようなことを表していますか。「20」と「4」がどのような図形の面積を表しているのかがわかるようにして、言葉や数を使って書きましょう。

※ 必要ならば、下の図1を使って考えてもかまいません。

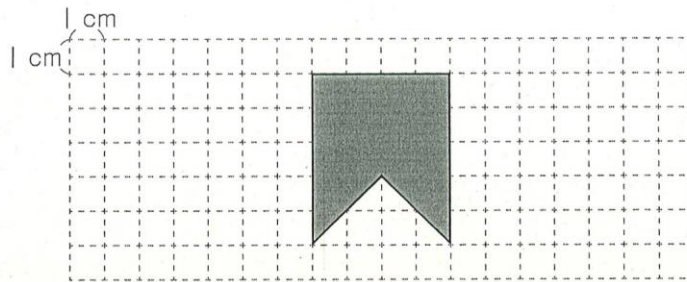


図1

【正答の条件】 次の①、②、③のすべてを書いている。

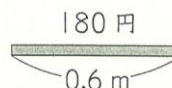
- ① 20が長方形の面積を表していること
- ② 4が三角形の面積を表していること
- ③ 減法が、ある数量からある数量を取り去ることを表していること

【B】算数科の問題で、全国平均を大きく上回った問題

(4) ゆいなさんは、下の問題について考えています。

問題

リボンを0.6 m買ったときの代金が180円でした。
このリボン1 m分の代金は、いくらですか。



1 m分の代金は $180 \div 0.6$ の式で求めることができます。

ゆいなさんは、次のように、小数のわり算を整数のわり算にして答えを求めました。

$180 \div 0.6 = \square$	変わらない
$\downarrow \times 10 \quad \downarrow \times 10$	
$1800 \div 6 = 300$	

だから、 $180 \div 0.6$ の答えの \square は、300 です。

$1800 \div 6$ は、何 m 分の代金を求めている式といえますか。

下の **あ** から **え** までの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

- あ 0.6 m 分の代金
- い 1 m 分の代金
- う 6 m 分の代金
- え 10 m 分の代金

【正答】 う